



### 会報誌 『風になびかされて』第3号発行

平素より当法人の諸活動に對しまして、ご理解とご協力をいただき、大変にありがとうございます。さて、長野県より「認定NPO法人」の認可をいただいてから早いもので1年が経ちました。そんな影響もあってか、昨年はフジオ等からの取材を受けたり、宮崎県議会を始め、各方面からの視察見学者の方々が大勢お見えになった年でした。この反響に、改めて私たちの目指す方向に間違いがないことを確信すると共に、その責任に對して理事者一同、思いを新たにしているところです。

今回の会報誌は、平成29年度の各事業チームの活動報告(裏面)を中心にお届けいたします。ご一読いただければ幸いです。また各事業チームでは随時メンバーを募集しています。新田自治会にお住まいの方でなくてもご参加いただけます。興味をお持ちの方は、どうぞお気軽に事務所までお問い合わせください。これを機会に私たちの仲間の輪に加わりませんか？

### 井益雄 理事長より



『新田の風』は発足より丸4年が経ちました。思えば苦難の連続でした。中でも慢性の資金不足は今でも悩まされています。皆様方の尊い寄付を頂き運営しています。が常時赤字財政です。認定NPOを取得すれば楽になる・・・と信じていたのですが

そんな甘い甘くはありませんでした。今年も財政再建に本気で取り組まねばならないと肝に銘じています。年金暮らしの方々からの寄付もあります。この紙面をお借りして、ご寄付を頂いた皆様方には心より感謝申し上げます。

さて本来のめざすべき活動ですが、各チームが地道に進めています。その成果は年を経るごとに目に見えて現れています。また昨年12月から3回シリーズで『風の未来塾』を開催させて頂きました。これは理事長の思いを、皆様に直接お伝えさせていただく機会となりました。これからも可能な限り続けさせて頂こうと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

### 連載「サロン風の人たち」③

理事 事務局長 鈴木昌博さん



『居場所をつくる』自分の家以外に、自由に行くことができ、自由に過ごせる場所があったら・・・と思いませんか？そこに居ることで気持ち

が安らぎ、集まってくる人も苦にならず、自然に交わる場所。全国でそんな「居場所づくり」が注目を浴びています。私も「ふれあいサロン風」も平成27年9月より毎週金曜日、地域の方達にお茶を飲んだり、歌ったり、踊ったりしながらゆったりとした時間を過ごしてもらっています。幸い歌手である野村未菜さんを始め、紙芝居、手話、コカリナ、健康体操等の外部協力者の皆さんの応援もあり、大変楽しい雰囲気運営しております。

「居場所」とは、そもそも一人ひとりを求めるものが違って当たり前です。ある人には楽しく快適でも、別の人には気後れ、気疲れする場所であるかもしれない。だからこそ形や規模にとらわれず、多様なニーズに応える当NPO法人にふさわしい活動をしてまいりたいと思っております。

これまでのサロン活動を通して強く実感したのは、誰もが「人とつながっていたい」「寄り添える場所が欲しい」と思っているということ。だからこそ、その拠点としてふれあいサロンの居場所をうまく活用しながら、人と人の絆を深めて、安心していつまでも楽しく暮らしていけるまちづくりを大きな目標として、これからも努力していきたいと思っております。



又、併設しております『よろず相談所』を始め、皆さんからの要望が多い病院の通院介助、買い物、家事全般(食事作り、掃除、洗濯等)お話相手等、それぞれ専門のスタッフに繋がります。スタッフ一同心よりお待ちしております。どうかお気軽にお立ち寄りください。最後に日頃サロンの皆様の献身的な協力心から感謝申し上げます。

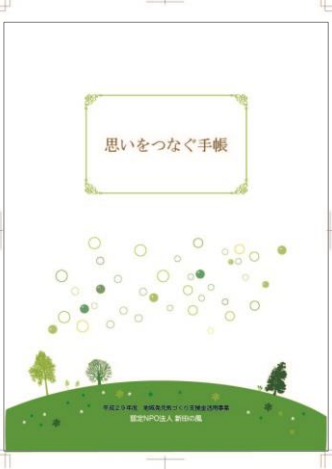
### 新田の風オリジナル

### 思いをつなぐ手帳完成

「思いをつなぐ手帳」は、私たちにどうして避けては通ることができない誰かが歩む道です。老いることにより、徐々に自律が損なわれていきます。その時に、もしも周囲の人の都合や思い込みで、これまで生きてきた自分とは違うケアを受けたならば、それは辛く悲しい時間になるかもしれません。

「若い時には、北アルプスに登った」「私は、お転婆で中学時代はテニスに夢中だった」「ザ・タイガースのジュリーのファンだった」など、その人でなければ知らない、自分にとって大切な思い出を周りの人たちが知っていて、認知症になり物忘れがある私や介護が必要な私に、その話を手掛かりに良い人間関係を作ってくれたなら、老いても、認知症になっても、幸せな時間を過ごすことができるのではないのでしょうか。

この度、認知症を支える事業チームにおいて、「思いをつなぐ手帳」を作成しました。これからは、これからの自分のために、これからは最期まで人生の主人公でいられるため、今の自分から将来の自分のために、また、私の将来を支えてくれる周囲の人や専門職の人のために、その思いを伝えるメッセージを書き留めておくものです。新田の風事務所を中心に1冊300円で販売いたします。





# 平成29年度 各事業チームの活動報告

今年度も「新田の風」を支えてくださり、ありがとうございます。各チーム活動について報告します。

## 認知症を支える事業チーム

第3回「認知症ケアレベルアップ研修会」を引き続き実施。

今年度は、上田市内の調剤薬局薬剤師さん、民生委員さん、やすらぎ支援員さん、介護者等様々なお立場の方々のご参加を頂きました。毎回日曜日の午後2時～3時半に開設しましたが、各回とも30名程の出席者があり、学びを深めたいと2年連続参加の方もいらっしゃいました。

たとえ認知症になっても、輝いていた頃の記憶や、長い年月積み重ねて来た自分自身のこだわりや自分らしさを、ご家族や関わって下さる方に知って頂くために『思いをつなぐ手帳』を作成。(本紙表面を参照)・「よろず相談所」開設の協力。

**新田の風の便り 第4号**  
平成29年度「地域共 元気づくり支援金」活用事業  
**受講者募集**  
平成29年度 認知症ケアレベルアップ研修会

★研修会開催目的  
NPO 法人新田の風では、認知症サポーター養成講座終了者に対して、認知症ケアレベルアップ研修会を開催し、地域での認知症、支え合いをより確かなものにしようと考えています。今年、会場の中で活動するであろう認知症の人に対して、施設や家庭にない実践での認知症ケアを体験していただきます。

※研修会について  
認知症について深く知ることで、将来、身近な家族や自分自身が認知症になっても、加齢の中で互いに支え合える人材や仲間をつなぐことを目的に研修会を実施します。さらにレベルアップした認知症サポーターになって、支え合いを実践する人になります。

★受講対象  
○ 認知症サポーター(認知症サポーター養成講座受講済の方のみ)  
○ 4名の講師の先生とご一緒に研修会に参加されるご家族の方  
※ 研修会参加費として、早割(受講料)に割引したことが可能です。詳しくはこちらをご覧ください。  
○ 上記条件を満たす方ならご参加いただけます。

★研修会費 50名  
★受講料 3,000円(講師4名、受講+研修料1日分5,000円)  
※ 受講料は別途NPO法人への振込となります。

★主催 NPO 法人 新田の風  
上田市中央北1-2-11 TEL 0268-75-7213 FAX 0268-75-7214  
★協賛 一般社団法人 上田薬剤師会  
上田市西分 994-1 TEL 0268-22-6130 FAX 0268-22-6805

## 住民および北小児童との 交流事業チーム

・2年前より続いている、北小学校のクラブ活動(はたけクラブ)への協力。  
・新田街路のチューリップ球根植えと、その世話。

・卓球大会開催(於 大星児童センター)

交流事業として卓球大会を開催。大勢のご参加をいただきました!! 元気なうちから仲間作り。楽しく続けていきます。来年度はより参加しやすい内容を検討しています。



## 小規模多機能居宅介護施設 支援事業チーム

すっかり定着した「踊る新田チーム」による各施設への訪問交流は、大変に好評をいただいております。依頼が年々増加中。  
・新田の家の植栽活動。夏野菜等の植え付け、収穫、花苗、球根植え。

市内の各施設から引っ張りだこの『踊る新田チーム』!! 時期に応じた演目の充実を図りながら、より皆さんに喜んでいただけるパフォーマンスを追求しています。



## 広報事業チーム

・本年度中に、活動資料集「新田の風の物語 改訂版」を発行予定。



・本広報誌「風に吹かれて」の発行。

・各種補助金申請要件に合致した活動事業の計画の作成および全般的法人運営の進捗状況の管理、各月の理事会の運営、各事業チームの取りまとめ、議事録の管理、各リーダーへの周知。

※「エンディングノート作成および普及事業チーム」は今年度より「広報事業チーム」と統合いたしました。

・『人生のしまい方』『いのちの選択』普及、促進活動。

・「宝池親の会 家族会」より講演依頼があり、『人生のしまい方』を紹介しました。

・『人生のしまい方』説明会を兼ねた「第3回 海禅寺サロン」を開催(平成29年2月26日(土))。日本アカデミー賞を受賞した映画「おくりびと」の原案である「納棺婦日記」の著者・青木新門氏をお招きし、『いのちのバトンタッチ』というタイトルのもと、生死について考えました。

## ふれあいサロン『風』 事業チーム

・人と人が繋がることを大切にして、毎週金曜日の開催を継続。外部の応援隊の力も借り、歌、踊り、紙芝居、寸劇等様々な企画を実施しています。利用者の皆さんから大好評を得ています。

・「出張サロン」(サロンから遠方にお住まいで参加困難な方を対象とし、新田9部10部地域にて)の開催。また発展企画として適量のアルコールを提供する「ほろ酔いサロン」も開催しています。

・新企画、薬剤師による「何でも薬相談」(毎月第2金曜日午後1時半～3時)を開設。お薬以外に健康相談にも応じます。

## よろず相談所および 支援対策事業チーム

・毎週1回、ふれあいサロン『風』の中で相談窓口を開設中です。幅広い相談を受付。個別事例に応じて適切な専門職に繋ぎ、必要な情報提供をしてきました。

・サロンにおいて、常連参加者との信頼関係から、具体的な支援に繋がる事例が出てきています。本当に困っている事ほど、なかなか人には言いつらいものです。改めて人と人とのあたたかな関係性を、日常的に育むことの大切さを感じています。

## 寄付金募集事業チーム

・引き続き活動資金援助のための寄付金を広く一般の方から募集しております。  
※「認定NPO」取得に伴い、ご寄付いただいた方には税制上の優遇措置が適用されます。

## 事務局

・各講演会、勉強会、研修会等の企画運営。  
・諸団体および個人の視察、見学の窓口業務、受け入れ。  
・対外折衝、事務全般、経理業務。

## 認定NPO 法人 新田の風」事務所

〒388-0011  
長野県上田市中央北1-2-11  
TEL 0268-75-7213  
FAX 0268-75-7214  
Mail [shinden-kaze@bf.wakwak.com](mailto:shinden-kaze@bf.wakwak.com)  
URL <http://www.shinden-kaze.org>